

ユネスコ無形文化遺産登録決定に係る知事コメント

本日、モーリシャス共和国で開催中のユネスコ政府間委員会において「男鹿のナマハゲ」を含む「来訪神：仮面・仮装の神々」が、ユネスコ無形文化遺産に正式に登録決定されたことは、男鹿市をはじめ、関係する方々の御尽力の賜であり、大変うれしく思っております。

本県では「大日堂舞楽」、「角館祭りのやま行事」、「土崎神明社祭の曳山行事」、「花輪祭の屋台行事」に続いて五つ目の登録となり、県内の伝統文化の継承とともに、地域活性化に向け、大きな弾みになるものと期待しております。

平成30年11月29日

秋田県知事 佐竹敬久